

富山県美術館の指定管理候補予定者の選定結果について

1 指定管理者制度を募集する公の施設

- (1) 名称 富山県美術館
 (2) 所在地 富山市木場町 3-20
 (3) 施設概要 敷地面積 12,548 m² 延床面積 14,990 m²
 (4) 主な施設 展示室、収蔵庫、ギャラリー、アトリエ、ホール、屋上庭園、事務室ほか

2 指定管理者の募集概要

- (1) 指定管理者に実施させる業務概要
 ①美術館の施設及び設備の維持管理に関する業務
 ②観覧料の徴収に関する業務
 ③その他業務仕様書に記載する業務
 (2) 指定期間 令和7年4月1日～令和10年3月31日（3年間）

3 公募状況

- (1) 申請者数 2団体
 (2) 申請者 ①富山 FS パートナース
 (2者で構成する共同体：(株)フクシ・エンタープライズ、三幸(株))
 ②(公財)富山県文化振興財団

4 審査結果

11月8日に開催した富山県美術館指定管理候補者選定委員会において審査した結果、下記のとおり指定管理候補予定者を選定しました。

(1) 審査基準

審査基準	審査の視点	配点ウエイト
1 県民の平等な利用の確保	県民の平等な利用が確保される内容になっているか	平等な利用が確保されない場合選定しない
2 公の施設の効用の最大限の発揮	<ul style="list-style-type: none"> 管理運営方針が明確になっており、事業計画の内容が施設の設置目的の的確な理解に基づいた具体的なものとなっているか 施設の保守点検等維持管理業務が確実に実行される計画となっているか 安全管理対策が構築されているか 個人情報に関する適切な保護対策がとられているか 利用者ニーズを把握し、質の高いサービスの提供を実現できる内容となっているか DXによるサービスの向上が工夫されているか 指定管理者が行う事業評価の方策が、利用者の評価・満足度を十分把握できる内容になっているか 利用者増を図るため、創意工夫に満ち、魅力的で質の高い、かつ実現可能な企画が提案されているか 地元市町村や関係団体との連携や広報計画など、施設の利用促進に向けて具体的な方策を有しているか 	50
3 施設の効率的な管理	施設の管理運営に係る経費が効率的になっているか	20
4 公の施設の管理を適正かつ確実に行うための財産的基礎及び人的構成	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理業務を安定確実に行うだけの最低限の経営基盤を有しているか 指定管理期間の安定的な事業継続が可能な資金計画となっているか 施設の機能を十分に発揮した管理運営を実施できる組織体制、職員数、職員構成(資格、経験など)となっているか 防犯・防災及び災害・事故等緊急時の体制が確保されているか 職員の指導育成、研修体制は十分か 	30
合計		100

(2) 審査概要

審査項目		1 県民の平等な利用の確保	2 公の施設の効用の最大限の発揮 (250点)	3 施設の効率的な管理 (100点)	4 公の施設の管理を適正かつ確実にを行うための財産的基礎及び人的構成 (150点)	合計 (500点中)
A	富山 FS パートナーズ	適	183.0点	100.0点	111.5点	394.5点
B	(公財)富山県文化振興財団	適	180.0点	99.5点	114.0点	393.5点

指定管理候補予定者: 富山 FS パートナーズ

審査の概要

- ・審査基準1については、両者とも適正と評価された。
- ・審査基準2については、A、B の順に高く評価された。特に、ナイトミュージアム、バリアフリー鑑賞会のような集客に向けたイベントの実施、屋上庭園におけるプレイリーダーの配置など、利用者の増加を図るための創意工夫に満ち、魅力的で質の高い取組みが提案されている点で、A が高く評価された。
- ・審査基準3については、A、B の順に高く評価された。両者とも経費節減に努めることとしており、指定管理料上限額の範囲内で提案されているため、適正と評価された。
A:1,034,736 千円、B:1,037,628 千円
- ・審査基準4については、B、A の順に高く評価された。特に、これまで安定的かつ適正に業務を行ってきた実績や、組織体制、職員数、職員構成など安定的な運営が可能な体制を有している点で、B が高く評価された。

(総評)

両者とも審査基準2～4のすべてについて、合格点(6割)を超える得点を得た。

Aについて、博物館やスポーツ施設におけるこれまでの実績やノウハウに加え、富山県美術館の設置目的を十分理解した新たな利用促進事業などが総合的に評価された。